

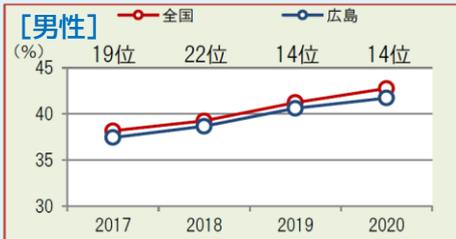
# スコアリングレポートから見る広島支部加入者の特徴について

協会けんぽでは、保有する健診や医療費データをもとに、支部ごとの健診・問診結果等の経年変化や比較グラフ等で見える化した「スコアリングレポート」を作成しています。

レポートから見る協会けんぽ広島支部加入者の40歳から74歳の「健康状態」をピックアップしてお知らせします。

## ■ 男性の5人に2人がメタボリックシンドロームに該当（予備群含む）

男性は41.7%（全国平均42.8%）、女性は12.0%（全国平均12.3%） ※2020年度（令和2年度）  
男性は約4割（5人に2人）の方がメタボリックシンドローム（予備群を含む）に該当



メタボリックリスク保有率と予備群の判定基準：  
腹囲リスク該当かつ血圧、血糖（代謝）、脂質のうち1つのリスクに該当する方

## ■ 血糖（代謝）リスク保有者の割合が高い

男性は45.7%（全国平均43.8%）、女性は26.0%（全国平均23.8%） ※2020年度（令和2年度）  
男性・女性ともに血糖（代謝リスク）、つまりは「糖尿病」リスクの割合が全国平均より高い



血糖（代謝）リスクの判定値：空腹時血糖 100mg/dl以上

## ■ 運動習慣の改善が必要な方の割合が高い

男性は66.4%（全国平均63.6%）、女性は69.7%（全国平均68.8%） ※2020年度（令和2年度）  
男性・女性ともに約7割の方が運動習慣の改善が必要で、全国平均より高い。



判定基準：  
「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上1年以上実施している」と「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施」と「ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い」それぞれに「いいえ」と回答した方の割合

## ■ 睡眠で休養が取れていない方の割合が高い

男性は38.8%（全国平均35.5%）、女性は41.4%（全国平均40.3%） ※2020年度（令和2年度）  
男性・女性ともに約4割の方が睡眠で休養が取れていない方で、全国平均より高い



判定基準：「睡眠で休養が十分とれている」に「いいえ」と回答した方の割合